

Relation リレーション vol.4

2025年6月
天野ひでお事務所発行

討議資料

地域と県政を繋ぐ 天野ひでおの県政レポート

令和7年度 岡山県当初予算決定!!

岡山県の令和7年度一般会計当初予算案が可決されました。総額で約7,769億円と、過去10年間で2番目。伊原木県政では最大級の編成規模です。その骨格となるのが岡山県の新たな中期行動計画となる「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」。「すべての県民が明るい笑顔で暮らす岡山」の実現を目指し、4つの重点戦略プログラムに基づいて県政が進められます。

未来を見据えた大型予算編成で、
少子化対策と教育・産業振興を推進!

! 印は、天野ひでおが県議会の質問で
取上げた事案に関連する施策です!!

天野ひでおが議会の場で取り上げ、
提案してきた事案なども盛り込まれており、今後とも、
これらが確実に実行されていくことを注視していきます。

第4次晴れの国おかやま生き生きプラン

令和7年度
当初予算 4戦略
合計 **1,458**億円

重点戦略Ⅰ 結婚・子育ての希望がかなう社会の実現

- ! 出会い・結婚応援
- ! 子育てと仕事の両立支援
- ! 妊娠・出産・子育て支援

58億円

重点戦略Ⅱ 夢を育む教育県岡山の推進

- ! 学力育成
- ! 多様な教育ニーズ支援
- 徳育・体育育成
- グローバル人材育成

107億円

重点戦略Ⅲ 地域を支える産業の振興

- ! 企業誘致・投資促進
- ! 儲かる農林水産業加速化
- ! 企業の「稼ぐ力」強化
- ! 働く人応援
- ! 観光振興

544億円

重点戦略Ⅳ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

- ! 保健医療充実
- 持続可能な中山間地域等形成
- 福祉サービス推進
- ! 快適な環境保全
- ! 子ども・若者支援
- 脱炭素化推進
- 防災対策強化
- 生きがい・元気づくり支援
- 暮らしの安全推進
- 情報発信力強化

749億円

重点施策① 少子化対策に本格投資

少子化対策関連には、216億円(前年比+17億円)を計上。全体の2.78%を占める予算で実施。
! 結婚・新生活への支援強化:市町村を通じて費用補助
! 不妊治療助成の拡充:県が市町村の補助事業に支援
○「縁むすびネット」登録料を1年間無料延長
また、県内外への若者流出を防ぐため
! 県外大学に通う女子学生とのUターン促進交流会
○就職活動費の支援 など

重点施策② 教育再生と学びの個別支援

教育分野には107億円を確保。未来の人材育成を図ります。
! 教師の授業力向上と働き方改革
○生成AIを活用した個別最適学習の導入(モデル校)
! 部活動指導員・スクールソーシャルワーカーの増員
! 不登校中学生へのフレックス制導入(岡山御津高校) など

重点施策③ 産業・観光の活性化

産業振興には、544億円を計上。観光・インバウンド強化を見据えた事業を展開します。
○岡山空港の機能強化に向けた基本計画の策定
! 大阪・関西万博を契機とした広域観光PRや誘客事業
! 県内企業への就職促進、働きがいのある職場づくり支援 など

■ 防災・地域インフラの強化

○老朽化水道の漏水調査 → デジタル技術活用に8,950万円 など

11月・12月補正予算

- 11月議会では、LPガスを利用する家庭への支援のほか、**防災・減災、国土強靱化をさらに進めるための補助公共事業費**などの補正予算が成立しました。
- 2月議会では、**物価高騰の影響を受ける事業者への支援や中小企業の人手不足対策、県民の安全安心の確保**に向けた事業費などの補正予算が成立しました。
- また、令和6年度中に、備中県民局から**笠岡湾干拓臭気対策**として820万円が措置され、臭気の実態調査を行うとともに、家畜ふん尿を液体肥料として利用する実証事業が行われました。

【主な事業】

家庭等へのLPガス料金高騰の負担軽減に要する経費	7億8,600万円
物価高騰の影響を受ける医療機関、介護施設、保育所等への支援	16億2,082万円
学校における電気料金や給食費等の高騰に対する保護者負担への支援	9,122万円
中小企業等が行う人手不足対策のための設備導入等への支援	6億6,125万円
住民団体が設置する防犯カメラの購入等への支援	6,200万円
避難所の生活環境改善に必要な資機材等の整備	1億2,000万円



〈プロフィール〉●生年月日:昭和54年12月21日 岡山県議会議員 天野学・喜代美の次男として生まれる。●家族:妻、長女・次女。●好きな言葉:一期一会。●学歴:笠岡小学校・金光学園中学校・金光学園高等学校・慶応義塾大学経済学部卒業。●職歴:株式会社天満屋・加藤勝信衆議院議員秘書。

時代をつなぎ
未来をつくる

ごあいさつ

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

お陰様で、議員生活も3年目を迎え、新たに特別委員会の委員長という職務も初めて拝命。まだまだ学びと反省を繰り返す日々ではありますが、決意も新たにいたしております。

無論、笠岡地域には諸課題が山積。皆様のお声を丁寧にお聞きしながら、県政の場で、そのご期待にお応えすることこそ私の使命です。3代にわたって温かいご支持をいただいている皆様のため、郷土のため、全力で邁進してまいります。

岡山県政の情報や私の政治活動のご報告をご一読いただき、益々のご支援、ご鞭撻を賜れば幸甚です。

岡山県議会議員 **天野 英雄**

活動報告

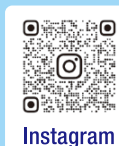
R7年度は「総合計画・行財政改革特別委員会」**委員長**、農林水産委員会**副委員長**を拝命。ますます奮闘します!!



天野ひでお 事務所

住 所:岡山県笠岡市笠岡1863-1
TEL:0865-60-0139 FAX:0865-60-0143
E-mail:hideo.amano@kasaokacity.com

SNSでも情報発信しています
<https://amanohideo.jp>



要望活動

地域からの声を県に届けるため、要望をしております。

県議会では8定例会連続で登壇。 地域の皆様のお声を しっかり届けつつ 県政の課題解決に 奮闘しています。



11月定例会 一般質問

子育て支援策や県立高校の再編整備など、 県民の皆様にとって、とりわけ関心の高い諸問題を質問。

1 企業との連携による子育て支援等について

〈質問〉知事は「**少子化対策**」を重点戦略に据えられ、県は今年度、**男性育児休業促進奨励金の支給**等に取り組んでいる。**育児と仕事を両立しやすい環境整備**に向け、企業との連携は欠かせず、積極的に取り組む企業を増やすためにも支援の充実を検討すべきだ。今年度の企業との連携をどう分析しているのか。また、企業が実施する**結婚支援の取組**を後押しする事業も展開してはどうか。

〈伊原木知事〉

- 企業との連携による子育て支援は、経営者の意識醸成等を進める中、**手応えを感じている**。奨励金への申請状況等からも男性育児取得支援への企業の関心とニーズの高さを再認識している。
- 子育て応援宣言企業の登録数も大幅に伸びるなど、今年度の連携施策が子育て支援に取り組むことへの意欲の喚起に繋がっていると受け止める。
- 今後、積極的に取り組んでいる企業を牽引力に、**結婚支援**も含めた主体的な取組が広がるよう企業側ともしっかり意見を交わしながら、より効果的な支援策を展開していきたい。

2 県立高等学校の再編整備について

〈質問〉県教委は**再編整備**の対象となった高校について、今年度中に**再編整備アクションプラン**を策定するとしているが、それにあたり、学校運営協議会や地元からどのような意見が出ているのか。また、それらの意見をどう反映するのか。さらに、策定の進捗状況は？

〈教育長〉

- 地元自治体への訪問や関係校の学校運営協議会等を通じて意見聴取を行っている。
- 再編整備の反対意見をいただく一方で、今後の中学校卒業

見込者数の減少等を踏まえた再編整備への一定の理解や、新校の学びへの意見が出ている。

- 県立高等学校教育体制整備実施計画に基づきながら、関係校の学科の特徴や地域のニーズ等を考慮して検討を進めており、令和7年3月を目途に策定したい。

〈質問〉プロジェクトチームは、どのようなメンバーで構成し、いつ頃、誰が決定するのか。検討の際、生徒や保護者などの声も聞いた上で議論を進めるべきと考えるが。

〈教育長〉

- 再編整備の検討を開始する年度当初に、県教委に、事務職員や対象校の教職員、地元自治体職員等からなるプロジェクトチームを生徒や保護者等の意見も伺っていきながら設置する。

3 教職員の精神疾患について

〈質問〉精神疾患で休職する公立学校教員が年々増加しており、本県でも2年連続で過去最多を更新した。本県教職員の精神疾患の現状について、どのような認識か。また、他県には、保護者からの意見や要望を一括で受ける窓口の設置などの事例もあり、**学校だけに負担が偏らない仕組み**が求められるのではないか。

〈教育長〉

- 在職者に占める精神疾患による休職者の割合は増加傾向にあり、予防的対策が喫緊の課題である。
- 学校に対する不当な要求等があった場合には、教職員が適切に対応できるようにまとめた手引きの活用を促すとともに、状況に応じて岡山型スクールロイヤー制度の積極的な活用や、警察等関係機関との連携した対応も指導している。引き続き、負担が偏らない仕組みの充実に努めていく。

- その他、「**Uターン就職について**」「**中堅企業への成長支援**」についての質問も!!

2月定例会 一般質問

地域の暮らしの身近な課題はもとより、 子どもたちのための将来を見据えた 問題も取上げました。

1 離島航路への自動運航船の導入について

〈質問〉広島県大崎上島町での自動運航船の試験運航は、**AIを搭載した民間の船舶用自動運航システム**を使用しており、利便性向上、離島の交通・物流課題解決のモデルケースとして期待される。こうした**先進的な取組**を支援し、積極的に導入を進めてはどうか。

〈県民生活部長〉

- 船員の負担軽減や船員不足の解消にも繋がり、**航路の維持**に資するものとする。地元自治体や運航事業者の意向を把握しながら、自動運航の導入について研究していく。また航路の常設については、デジタル技術進展の動向を注視しつつ、情報収集に努めていきたい。

2 インバウンド需要等の取込みについて

〈質問〉台湾からの**週12便の直行便**が主な要因となり、観光客を押し上げている。観光客の継続的な受入には、様々なニーズに応えるコンテンツを充実すべきと考えるが、どう創るのか。また、今後**直行便の増便**は働きかけるのか。

〈伊原木知事〉

- 台湾では、フルーツ狩りやサイクリングに関心が高く、市町村等と連携し、岡山ならではの魅力的なコンテンツの開発に取り組んできた。今後も、**コンテンツの磨き上げ、受入環境の充実**で、**観光誘客に繋げていきたい**。また直行便の増便については航空会社等に働きかけていきたい。

〈質問〉日本版ライドシェアの導入、自動運転技術の活用なども含めた**二次交通整備**を進めるべき。また**MaaS**の活用は？

〈伊原木知事〉

- デマンド交通などデジタル技術を活用した新たな交通サービスの導入が進むよう、引き続き市町村や交通事業者を支援していく。また**MaaS**については、鉄道やバス、観光施設などを組み合わせた商品を販売するなど活用を進めている。今後も県観光連盟や市町村、交通事業者等と連携し、**二次交通の充実**で広域周遊の促進に繋げていきたい。

3 不妊治療のサポート体制について

〈質問〉不妊治療に関する補助制度の創設に加え、不安な気持ちに寄り添った情報提供や**メンタルヘルスケア**を含めたきめ細かいサポート体制の構築が必要だがどうか。また、不妊治療と仕事の両立には**企業の理解**が不可欠だが、**企業のサポート体制**を広げるための取組は？

〈保健医療部長〉

- 不妊治療費助成を行う市町村への補助制度の創設など、子どもを授けたいとの希望に寄り添う環境づくりを推進



している。

- 県不妊専門相談センター**では、相談対応や最新情報の発信を行っており、引き続ききめ細かなサポートを行うとともに、センターの存在の周知に努めていく。
- ハンドブック等で、助成制度の発信や企業の取組の好事例の横展開を行うなど、サポート体制充実に努めたい。

4 いじめ・不登校対策について

〈質問〉国は、いじめ対応の専門家がチーム支援を行うモデル事業を創設した。県では落ち着いた学習環境の整備が進んでいるが、**いじめの認知件数等は増加傾向**にある。教員の働き方改革が課題の中、専門的知見を持つ者や組織で対応すべきであり、**不登校の要因**にもなるいじめ対策を強化すべきと考えるが。

〈教育長〉

- 日常の教職員による丁寧な観察やアンケートの工夫、匿名で相談できる**アプリの活用**等により、相談体制を充実させることで、いじめの未然防止や早期対応に努めている。
- 学校だけでは対応が困難ないじめの事案もあり、専門家の活用は重要と考え、校長OBと警察OBが学校を訪問し、相談に乗ったり、**岡山型スクールロイヤー制度**の利用を促すなど、専門家の活用による学校の支援を行っている。

〈質問〉今年度、**教育支援センター「My Place」**を岡山御津高校に新設し、令和7年度には鴨方高校に設置する。御津高校の取組をどう分析し、鴨方高校にどう反映させるのか。また、「My Place」の今後の方向性は？

〈教育長〉

- 「My Place」では、活動内容を生徒自らが決定し、指導主事等が寄り添った支援を行っており、前向きな言動が見られるようになった生徒が多い。
- 保護者からも「子どもの笑顔や家庭での会話が増えた」などの声もあり、実際に学校に復帰できた生徒もいる。
- ここでの活動は、進学意欲の醸成や社会的自立などの成果に繋がっていると考えており、鴨方高校でも取組の充実に努めていきたい。
- まずは2校で運営し、その状況を分析するとともに、県内の不登校生徒数の状況や地域のニーズ等を踏まえ、今後の方向性を適切に判断していきたい。

- その他、「**中小企業の事業承継**」についての質問も!!